

(別表)

令和 7 年国勢調査佐賀県広報業務委託 評価基準

項 目		基 準	得点配分
1. 広報内容の評価			85点
企画内容に対する評価	訴 求 内 容 と の 整 合 性	訴求対象に訴える効果的で実効的な内容となっているか。	—
		調査を知らない又は関心のない人に対する広報企画	10
		プライバシー意識が高く、回答に消極的な人に対する広報企画	10
		一人暮らしの学生及び単身勤労者等の若い世代に対する広報企画	10
		調査員の面会が困難な人(オートロックマンション等集合住宅居住者)に対する広報企画	5
		インターネット回答を推進する広報企画	20
	調 査 時 期 に 応 じ た 広 報 企 画	調査の実施スケジュールを鑑み、広報の規模、地域、回数、期間、時期は適切か。	10
	自 由 提 案 及 び そ の 他	自由提案内容及びその他に特に評価に値する点があるか。 (チェックポイント) ・ 目的に資する独自の広報手段が提案されているか など	20
2. 実施体制等の評価			15点
広報実施主体	実施主体の 適格性	事業実施に係る人員体制から、本業務が遂行可能な人員の確保がなされるとともに効果的な人員体制であると認められるか。 (チェックポイント) ・ 人員の確保や体制は十分と思われるか など	5
	広報・広告の 実績	過去3年間に、佐賀県関係機関や民間企業の広報実績があるか。	5
経費	経 費 の 妥 当 性	媒体ごとの内訳の見積額は妥当か。 (チェックポイント) ・ 内訳の額が不自然ではないか、安価であるか など	5
総 計			100点

※最低基準点は60点(総計の6割)とする。